

愛媛県NPO法人育成支援事業申込書

ふりがな 団体名	(中間支援組織の名称) さいじょうししみんかつどうしえんせんたー 西条市市民活動支援センター (運営受託や指定管理の場合は運営団体の名称を追記してください) えぬびーおーほうじんさいじょうまちづくりにおうえんだん NPO法人西条まちづくり応援団		
ふりがな 代表者職氏名	(中間支援組織における代表者の職氏名) じむきょくちょう とだせいこ 事務局 長 戸田聖子 (運営団体の代表者が上記と異なる場合は追記してください) りじちょう やまもとたかひと 理事長 山本貴仁		
設立年月日	(中間支援組織の設置) 平成28年 1月17日 (運営団体の設立) 平成27年 8月12日		
事務所 所在地	(中間支援組織の住所) (〒793-0025) 住所：愛媛県西条市栄町265番地 TEL：0897-53-2603 FAX：0897-53-2603 HPアドレス：http://saijo-ssc.jp (運営団体の住所が上記と異なる場合は追記してください) (〒793-0025) 住所：愛媛県西条市大町195番地1		
担当者の 連絡先	*通常、連絡がとれる携帯番号やメールアドレスを記載してください。 住所： TEL： 担当者名： Eメールアドレス：		
職員の状況 ※中間支援組織業 務に従事する人 数のみ記載して ください	常勤職員	2人	
	その他職員	2人	
会報誌の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有	・	<input type="checkbox"/> 無
		ホームページの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有
			<input type="checkbox"/> 無
ホームページ有の場合、 そのアドレス	http://saijo-ssc.jp		

※ 貴団体が作成している広報誌・会報誌等があれば添付してください。

(別紙2)

平成29年度愛媛県NPO法人育成支援事業
【地域協働推進活動助成】企画提案書

平成 29年 5月 31日

次のとおり、標記事業について、企画提案書を提出します。

申請者	団体名	NPO 法人西条まちづくり応援団	
総事業費及び 希望する県補助金額	総 事 業 費	300,000 円	
	(うち希望補助金額)	300,000 円)	
事業概要	申請事業の概要を100~200字程度にまとめて記載してください。 NPO法人や市民活動団体、ボランティア団体等の運営や、団体内部での合意形成に有効な手法を学ぶため、会議におけるファシリテーションに特化し、専門的知識や経験を持つ講師による講習会を開催する。なお、これらの手法は上記の団体の協働先ともなる企業や行政にも有効な手法であることから、組織の枠を超えた学びの機会を創出し、相互理解をすすめる一助とする。		
事業実施期間	交付決定の日から平成 30年 3月 15日まで		

1 目的・目標	(1) 事業の背景となるNPO法人等の課題やニーズ等について記載してください。 昨年度、NPO法人等の団体運営相談を受ける中で、会議の進め方に関する悩みが多くあった。「時間通りに終わらない」「中身の無い会議になってしまう」という具体的な相談に限らず、形式のみの会議への参加により、活発な意見交換ができないケースが多いという。
	(2) 課題を解決するための提案事業との関連について記載してください。 団体の会議をスムーズにする方法として、ファシリテーションの技法のひとつでもある、ホワイトボードを活用した手法を使って解決させたい。団体だけでなく、他の組織と協働して事業をすすめるときにも有効である点や、文字だけでなくイラスト等も活用し、どの団体でも取り入れられるという点で大変効果的だと考えている。
	(3) 事業の目標(NPO法人等の事業力及び運営能力の向上について期待される成果)を記載してください。 会議の有効な進め方を学び、団体のミッションを共有し、活発な話し合いからの合意形成を図ることができる。また、スムーズな会議運営によって、活動時間の有効活用ができ、新たな事業展開等にもつながる。
	(4) 目標達成のために工夫する点を記載してください。 広く一般に、NPO法人の運営に関する講座は「難しい」「ハードルが高い」というイメージを持たれることが多い。今回は、それらを払しょくするために実際に講座で書かれたホワイトボードの様子などを事前に発信し、どの団体にも取り入れられる手法であるとイメージ付けをしておきたい。また、多くの市民活動団体やNPOに参加してもらうために、広報に力を入れたい。
2 実施体制	貴団体及び協働して事業に取り組む各主体等を含めた事業の実施体制について記載してください。 主催であるNPO法人西条まちづくり応援団のほか、市民活動支援センター登録団体に協力・参加を呼び掛ける。また、ファシリテーションに関する講座については、行政からも大変ニーズが高く、あらゆる部署との関わりの中で進めていく。
3 スケジュール	事業の進め方、段取り等が分かるように、いつ、どのような活動を行うのか、スケジュールを具体的に記載してください。(※別紙添付でもかまいません。) 8月 事業内容について打ち合わせ 講師決定 12月 第1回講座開催 1月 第2回講座開催 実施後：報告書作成

事業収支計画書

1 収入の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
助成金	300,000	愛媛県NPO法人育成支援事業費補助金
収 入 計	300,000	

2 支出の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
講師謝金	120,000	講師1名×2講座
旅費	47,940	30円×300km(往復)×3回=27,000 ETC料金6,980円(往復)×3回=20,940 (西条市～徳島市、打ち合わせ含む)
印刷製本費	70,000	チラシポスターデザイン製作費
郵送費	5,000	案内等送料
消耗品	13,060	マーカー、文具等
スタッフ人件費	44,000	800円/h×55h
支 出 計	300,000	

※ 申請しようとする事業に係る収支計画(見込)を記載してください。

* 団体全体の事業計画ではないのでご注意ください。